

京都市告示第 315 号

地方公営企業法第 40 条の 2 及び京都市公営企業の業務状況公表に関する
条例に基づき,平成 25 年 10 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日までの期間にお
ける本市公営企業の業務状況を次のとおり公表します。

平成 26 年 9 月 30 日

京都市長 門 川 大 作

平成25年度後期京都市自動車運送事業業務状況

1 事業概況

当期一日平均旅客数は321千人となり、前年度同期に比べ1千5百人（0.5%）の増加となりました。

当期旅客収入は9,185百万円となり、前年度同期に比べ4百万円（0.0%）の増加となりました。

また、お客様サービス向上と増客・増収のため、以下のような事業を実施しました。

- バス待ち環境の改善として、広告パネル付きバス停留所やバス接近表示器（バスロケーションシステム）などの増設
- 秋の観光シーズンにおける輸送の増強と案内活動の実施
- 市バス・地下鉄の定期券をクレジットカードで購入いただけるサービスの開始
- 公共施設への接続や鉄道駅への結節強化、ダイヤの増便等、利便性向上を目指した経路変更やダイヤの設定
- 嵯峨・嵐山地域へのバス均一運賃区間の拡大

25年度10～3月 一日平均旅客数（バス） （単位:千人）

	24年度	25年度	対前年度増減率
10月	324	325	0.4%
11月	355	355	0.2%
12月	307	317	3.2%
1月	292	298	2.1%
2月	313	317	1.4%
3月	325	312	-3.9%
10～3月累計	319	321	0.5%

(参考) 運輸成績

〔平成25年10月1日から
平成26年3月31日まで〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	182	182	-	-
営業キロ数 (km)	310.53	307.23	3.30	1.1%
在籍車両数 (両)	788	764	24	3.0%
使用車両数 (両)	122,872 (675)	122,472 (673)	400 (2)	0.3% (0.3%)
走行キロ数 (km)	14,742,696 (81,004)	14,704,401 (80,793)	38,295 (211)	0.3% (0.3%)
旅客数 (人)	58,362,849 (320,675)	58,079,595 (319,119)	283,254 (1,556)	0.5% (0.5%)
旅客収入(千円)	9,184,585 (50,465)	9,180,249 (50,441)	4,336 (24)	0.0% (0.0%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものである。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値である。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含む。

(参考2) 建設改良工事の概要

当年度に施行した主な工事は、次のとおりである。

工 事 名	数量	金 額	着 工 年 月 日	しゅん工 年 月 日
九条営業所営業所棟建替工事 実 施 設 計 業 務 委 託	1 式	17,329,200	25.5.29	26.3.17
西 賀 茂 営 業 所 用 ド ラ イ ブ レ コ ー ダ ー 購 入	1 式	9,551,745	25.6.6	26.3.28
ド ラ イ ブ レ コ ー ダ ー	1 式	67,095,000	25.8.24	26.3.28
乗合自動車新造 ハイブリッドノンステップバス 10 両	10 両	312,178,946	25.9.4	26.3.25
バス I C カード試験用システム 機 器 購 入	1 式	120,750,000	25.9.4	26.3.14
乗合自動車新造 ノンステップバス 27 両	27 両	556,682,534	25.9.4	26.3.25
バスロケーションシステム拡充	10 基	18,000,000	25.10.2	26.1.30
増車及び故障対応用 ド ラ イ ブ レ コ ー ダ ー 購 入	1 式	6,767,250	25.11.29	26.3.28

2 経理状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

平成 25 年 10 月 1 日から

平成 26 年 3 月 31 日まで

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
自動車運送事業費用	9,387,499	自動車運送事業収益	9,954,123
営業費用	8,998,580	営業収益	9,502,303
保存費	1,031,147	運送収益	9,252,399
運転費	4,065,733	その他	249,904
管理費	3,459,925	営業外収益	343,544
減価償却費	441,775	他会計補助金	552,366
営業外費用	388,919	その他	△ 208,822
支払利息	28,132	特別利益	108,276
消費税	347,794	その他特別利益	108,276
その他	12,993		
当期純利益	566,624		
合計	9,954,123	合計	9,954,123

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2)貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

資産の部	金額	負債及び資本の部	金額
	千円		千円
固定資産	26,694,952	固定負債	400,000
有形固定資産	26,624,906	他会計借入金	400,000
無形固定資産	11,232	流動負債	3,331,178
建設仮勘定	47,814	一時借入金	0
投資	11,000	未払金	2,623,377
流動資産	2,340,099	預り金	184,807
現金預金	567,518	前受金	522,994
未収金	1,392,851	資本金	12,008,041
貯蔵品	93,721	自己資本金	6,755,288
前払金	286,009	借入資本金	5,252,753
	0	剰余金(欠損金)	13,295,832
		資本剰余金	11,475,249
		利益剰余金	1,820,583
合計	29,035,051	合計	29,035,051

備考1 有形固定資産の減価償却累計額は、225億1,609万円です。

2 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	5,224,985	1,155,000	1,127,232	5,252,753
合 計	5,224,985	1,155,000	1,127,232	5,252,753

平成25年度後期京都市高速鉄道事業業務状況

1 事業概況

当期一日平均旅客数は344千人となり、前年度同期に比べ9千5百人（2.8%）の増加となりました。

当期旅客収入は11,999百万円となり、前年度同期に比べ315百万円（2.7%）の増加となりました。

また、お客様サービス向上と増客・増収のため、以下のような事業を実施しました。

- コトチカ開業3周年記念イベント(四条)の開催
- 京都市地下鉄若手職員増客チーム企画による「合格祈願」トラフィカ京カードの発売
- 秋の観光シーズンにおける輸送の増強と案内活動の実施
- 「京都マラソンに地下鉄でおこしやす」の実施
- 市バス・地下鉄の定期券をクレジットカードで購入いただけるサービスの開始
- コトチカ広場での「1st Anniversary FESTA」の開催

25年度10～3月 一日平均旅客数（地下鉄） （単位:千人）

	24年度	25年度	対前年度増減率
10月	341	347	1.6%
11月	371	379	2.0%
12月	325	334	2.8%
1月	319	330	3.5%
2月	326	338	3.6%
3月	326	338	3.3%
10～3月累計	335	344	2.8%

(参考) 運輸成績

〔 平成25年10月1日から
平成26年3月31日まで 〕

区 分	当期	前年同期	増減	増減比率
営業日数 (日)	182	182	-	-
営業キロ数 (km)	31.2	31.2	-	-
在籍車両数 (両)	222	222	-	-
使用車両数 (両)	44,690	44,700	△ 10	△ 0.0%
	(246)	(246)	-	-
走行キロ数 (km)	10,340,658	10,340,674	△ 16	△ 0.0%
	(56,817)	(56,817)	-	-
旅客数 (人)	62,630,243	60,898,569	1,731,674	2.8%
	(344,122)	(334,608)	(9,515)	(2.8%)
旅客収入 (千円)	11,998,623	11,683,903	314,720	2.7%
	(65,927)	(64,197)	(1,729)	(2.7%)

注1 営業キロ数及び在籍車両数は、各期末現在のものである。

2 使用車両数、走行キロ数、旅客数、旅客収入の()内は、1日平均の数値である。

3 旅客収入は、消費税及び地方消費税相当額を含む。

(参考2) 建設改良工事の概要

当年度に施行した主な工事は、次のとおりである。

工 事 名	数量	金 額	着 工 日 年 月 日	しゅん工 年 月 日	備 考
烏丸線10系車両ATC装置	一式	52,290,000 ^円	24.10.12	25.10.29	
高速鉄道烏丸線京都駅昇降機設備更新工事(エスカレーター)	一式	105,198,450	24.11.1	26.3.27	
高速鉄道烏丸線 信号電源設備更新工事(竹田駅及び竹田車庫)	一式	250,950,000	25.1.26	26.2.19	
烏丸線10系車両モニタ装置	一式	72,418,500	25.1.26	26.3.20	
烏丸線10系車両低圧電源装置更新	一式	76,492,500	25.1.31	26.3.19	
北大路駅及び丸太町駅改集札機更新工事	一式	199,500,000	25.2.1	26.3.6	
高速鉄道烏丸線蓄電池鉛化工事(国際会館前変電所ほか)	一式	92,820,000	25.3.19	26.1.27	
姉小路総合指令所照明設備他更新工事	一式	46,617,900	25.3.27	26.3.24	
烏丸線10系車両用車輪(第09編成, 第06編成及び第08編成)	一式	12,208,560	25.3.30	26.3.6	
高速鉄道烏丸線可動式ホーム柵設置工事実施設計業務委託	一式	19,845,000	25.5.29	25.11.29	
高速鉄道烏丸線勸進橋変電所直流遮断器他更新工事	一式	355,005,000	25.5.30	継続中	
データ集計機更新工事その2	一式	86,215,500	25.6.1	26.3.24	
三条京阪駅コンコース改修工事(建築)	一式	23,100,000	25.6.25	25.12.25	
三条京阪駅コンコース改修工事(電気)	一式	12,352,200	25.6.25	25.12.25	
烏丸線10系車両ブレーキ電機部品	一式	11,634,000	25.6.28	26.3.27	
自動出改札設備等改修業務委託	一式	125,265,000	25.6.29	26.3.31	
北大路駅丸柱改修工事	一式	11,949,000	25.7.31	25.11.29	

烏丸線十条駅ヒートポンプチ ラー更新工事	一式	12,453,000	円	25.8.27	25.12.20	
高速鉄道東西線電力管理設備部 分更新工事	一式	784,245,000		25.9.18	継続中	
御陵東中間ポンプ所湧水ポンプ 制御盤地上設置工事	一式	16,107,000		25.9.21	26.1.30	
御陵駅冠水に伴う復旧工事（御 陵東中間ポンプ所電源設備）	一式	19,425,000		25.9.21	26.2.27	
消防無線デジタル化対応工事そ の1	一式	77,931,000		25.9.28	26.3.31	
烏丸線烏丸御池駅他動力遠方操 作盤等改修工事	一式	49,182,000		25.10.5	26.3.28	
烏丸線四条駅冷凍機更新工事	一式	45,223,500		25.10.16	26.3.28	
東西線通信用電源装置更新工事 その4	一式	23,499,000		25.10.17	26.2.21	
丸太町駅便所改修工事（電気）	一式	10,521,000		25.10.17	26.3.28	
高速鉄道烏丸線烏丸御池駅昇降 機設備更新工事（2号エスカ レーター）	一式	40,215,000		25.10.17	26.3.28	
烏丸線10系車両SR指令無線 装置	一式	48,877,500		25.10.22	26.3.19	
丸太町駅便所改修工事（機械設 備）	一式	16,506,000		25.11.19	26.3.28	
高速鉄道烏丸線北大路変電所電 力設備更新工事	一式	768,852,000		25.11.19	継続中	
丸太町駅便所改修工事（建築）	一式	27,195,000		25.12.4	26.3.28	
I T V制御装置更新工事その4	一式	94,500,000		25.12.5	26.3.26	
一般設備集中管理装置における 業務支援装置	一式	49,350,000		26.1.10	26.3.26	
高速鉄道烏丸線ATC装置更新 工事（竹田駅）	一式	413,640,000		26.1.18	継続中	
高速鉄道烏丸線列車番号読取装 置更新工事（竹田駅）	一式	125,280,000		26.1.22	継続中	
鞍馬口駅、十条駅及びくいな橋 駅自動改集札機更新工事	一式	139,320,000		26.1.22	継続中	

竹田車両基地試験管理運用システム制御部	一式	19,320,000	円 26.2.6	26.3.20	
高速鉄道烏丸線可動式ホーム柵設置工事	一式	448,200,000	26.2.21	継続中	
山科駅コンコース改修工事（機械設備）	一式	21,502,800	26.2.27	継続中	
山科駅コンコース改修工事監理業務委託	一式	11,556,000	26.2.28	継続中	
山科駅コンコース改修工事（電気）	一式	44,830,800	26.2.28	継続中	
高速鉄道烏丸線電力管理設備北大路変電所他更新工事に伴うソフトウェア変更業務委託	一式	33,480,000	26.3.1	継続中	
高速鉄道烏丸線可動式ホーム柵設置工事監理業務委託	一式	38,340,000	26.3.13	継続中	
旅客案内設備更新工事その1	一式	154,278,000	26.3.18	継続中	
山科駅コンコース改修工事（建築）	一式	57,996,000	26.3.19	継続中	

2 経理状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

平成25年10月1日から
(平成26年3月31日まで)

損失の部	金額	利益の部	金額
	千円		千円
高速鉄道事業費用	20,163,287	高速鉄道事業収益	14,781,687
営業費用	12,672,803	営業収益	13,112,952
保存費	2,828,207	運輸収益	12,042,270
運転費	1,162,225	その他	1,070,682
運輸費	1,864,490	営業外収益	1,560,459
管理費	1,197,418	他会計補助金	1,535,350
減価償却費	5,620,463	その他	25,109
営業外費用	5,207,181	特別利益	108,276
支払利息	4,359,964	その他特別利益	108,276
その他	847,217		
特別損失	2,283,303		
固定資産売却損	2,283,303		
		当期純損失	5,381,600
合計	20,163,287	合計	20,163,287

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

資産の部	金額	負債及び資本の部	金額
	千円		千円
固定資産	542,292,372	固定負債	189,407,104
有形固定資産	533,045,193	企業債	155,377,529
無形固定資産	8,281,029	その他固定負債	34,029,575
建設仮勘定	910,550	流動負債	34,125,475
投資	55,600	一時借入金	26,700,000
流動資産	3,209,213	未払金	4,635,939
現金預金	512,230	預り金	374,604
未収金	2,121,238	前受金	1,134,717
貯蔵品	39,848	仮受金	1,280,215
前払金	535,858	資本金	438,990,351
前払費用	39	自己資本金	206,928,152
繰延勘定	247,681	借入資本金	232,062,199
企業債発行差金	247,681	剰余金(欠損金)	△ 116,773,664
		資本剰余金	230,047,261
		欠損金	△ 346,820,925
合計	545,749,266	合計	545,749,266

備考1 有形固定資産の減価償却累計額は、2336億8186万円です。

2 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債等の状況

当期における企業債等の状況は、次のとおりです。

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	207,242,030	1,937,000	16,512,917	192,666,113
出 資 債	32,000	0	0	32,000
特 例 債	10,560,231	3,400,000	2,190,519	11,769,712
資本費負担緩和 分 企 業 債	83,179,925	0	1,774,508	81,405,417
資本費平準化債	55,914,200	6,316,000	27,800	62,202,400
鉄道・運輸 機 構 借 入 金	37,801,588	0	3,772,013	34,029,575
長 期 借 入 金	42,117,912	0	2,753,826	39,364,086
合 計	436,847,886	11,653,000	27,031,583	421,469,303

(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は267億円です。

平成25年度後期京都市水道事業業務状況

1 事業の概況

(1) 概況

当期有収水量は、前年度同期に比べ70万立方メートル(0.8パーセント)減少し、8,407万立方メートルとなり、1日最大給水量は、前年度に比べ9,400立方メートル(1.6パーセント)減少し、57万8,440立方メートルとなりました。

当期給水収益は、平成25年10月検針分から料金改定を行ったことにより、前年度同期に比べ11億5,712万円(8.5パーセント)増加し、147億229万円となりました。また、当期総収益は、158億7,284万円となり、一方、当期総費用は、221億7,939万円となりました。

建設改良事業は、上水道施設整備事業として、日ノ岡取水池電気棟新築工事、蹴上浄水場排水施設改良工事(機械・電気)、松ヶ崎浄水場原水pH調整設備設置工事、新山科浄水場排水処理汚泥圧送管布設工事等を施工し、幹線配水管布設及び布設替え(延長8.3キロメートル)、支線配水管布設及び布設替え(延長20.1キロメートル)等を施工しました。

(2) 前年度実績との比較

平成25年度の実績を前年度と比べると、次のとおりです。

項目	単位	平成25年度	平成24年度	増減比率(%)
使用者数	件	754,422	750,822	0.48
年間給水量	m ³	193,869,240	196,834,190	△ 1.51
年間有収水量	m ³	169,199,038	170,686,698	△ 0.87
有収率	%	87.3	86.7	0.7
1日平均給水量	m ³	531,149	539,272	△ 1.51
1日最大給水量	m ³	578,440	587,840	△ 1.60
1日平均有収水量	m ³	463,559	467,635	△ 0.87
使用電力量	kwh	26,965,533	37,965,979	△ 29.0
次亜塩素酸注入量	m ³	2,200	2,127	3.4
水道料金	千円	26,991,382	26,030,158	3.69
総収益	千円	29,208,927	28,072,351	4.05
総費用	千円	27,237,896	33,573,061	△ 18.87

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成25年10月1日から平成26年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
水道事業費用	22,179,388	水道事業収益	15,872,836
営業費用	19,415,330	営業収益	15,787,052
原水費	593,136	給水収益	14,702,294
浄水費	1,836,394	他会計負担金	34,554
配水及び給水費	3,278,306	その他営業収益	1,050,204
業務費	1,285,712	営業外収益	85,784
総係費	1,344,957	受取利息	4,886
減価償却費	10,423,902	他会計補助金	114
資産減耗費	652,923	雑収益	80,784
営業外費用	2,764,058		
支払利息及び 企業債取扱諸費	1,565,543		
繰延勘定償却	2,185		
雑支出	41,664		
消費税及び地方 消費税調整額	500,564		
消費税及び地方 消費税納税額	654,102		
		当期純損失	6,306,552
合 計	22,179,388	合 計	22,179,388

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	278,223,650	固 定 負 債	5,993,057
有形固定資産	275,106,978	企業債償還金	3,655,810
無形固定資産	1,735,768	積立	
投 資	1,380,904	引当金	2,337,247
		流 動 負 債	7,130,352
流 動 資 産	15,723,833	未払金	5,456,606
現金預金	8,540,047	前受金	436,897
未収金	3,038,992	預り金	1,036,849
貯蔵品	420,072	預り有価証券	200,000
保管有価証券	200,000		
短期貸付金	3,000,000	資 本 金	187,538,405
前払金	524,722	自己資本金	30,693,020
繰 延 勘 定	5,048	借入資本金	156,845,385
企業債発行差金	5,048		
		剰 余 金	93,290,717
		資本剰余金	91,521,076
		利益剰余金	1,769,641
合 計	293,952,531	合 計	293,952,531

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、2,047億680万円です。

2 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(平成26年3月31日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	155,869,598	10,432,194	5,800,597	160,501,195
合 計	155,869,598	10,432,194	5,800,597	160,501,195

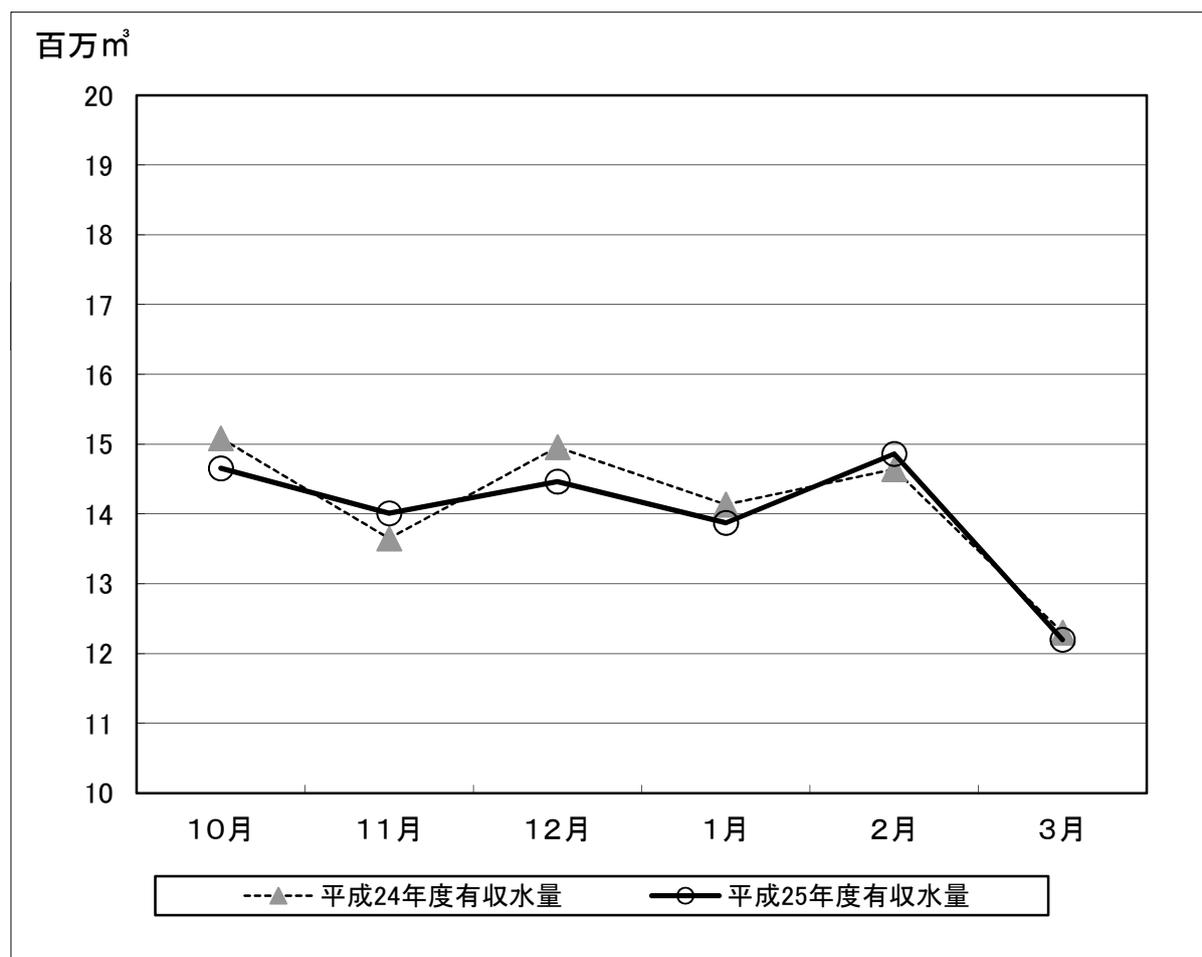
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収水量

当期における有収水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収水量
平成	m ³
25年 10月	14,654,481
〃 11月	14,011,436
〃 12月	14,465,843
26年 1月	13,874,842
〃 2月	14,862,703
〃 3月	12,200,092
合計	84,069,397
1日平均	461,920
前年同期1日平均	465,795



平成25年度後期京都市公共下水道事業業務状況

1 事業の概況

(1) 概況

当期有収汚水量は、前年度同期に比べ108万立方メートル（1.2パーセント）減少し、9,153万立方メートルとなり、1日最大流入下水量は、前年度に比べ395万7,680立方メートル（181.66パーセント）増加の613万6,270立方メートルとなりました。

下水道使用料は、平成25年10月検針分から使用料改定を行ったことにより、前年度同期に比べ5億4,205万円（4.4パーセント）減少し、117億3,941万円となりました。また、当期総収益は、220億7027万円となり、一方、当期総費用は、329億5,531万円となりました。

建設改良事業について、管渠^{きよ}では、塩小路幹線、山科三条雨水幹線、朱雀北幹線等を、ポンプ場では、砂川ポンプ場にて雨水滞水池築造工事を前年度に引き続き施工するとともに、田中3号分流幹線工事を完成させました。

終末処理場では、鳥羽水環境保全センターにて、B系最初沈殿池設備、反応タンク設備及び最終沈殿池設備工事並びに階段炉焼却設備工事等を完成させました。

また、鳥羽水環境保全センター吉祥院支所にて監視制御設備工事を完成させました。

さらに、鳥羽水環境保全センターにて水処理監視制御設備及び汚泥処理施設管廊築造工事等、石田水環境保全センターにて脱臭設備工事等に着手しました。

(2) 前年度実績との比較

平成25年度の実績を前年度と比べると、次のとおりです。

項目	単位	平成25年度	平成24年度	増減比率(%)
整備区域	ha	15,251	15,249	0.01
年間流入下水量	m ³	314,942,940	315,626,950	△ 0.22
年間有収汚水量	m ³	184,142,673	186,407,172	△ 1.21
1日平均流入下水量	m ³	862,860	864,730	△ 0.22
1日最大流入下水量	m ³	6,136,270	2,178,590	181.66
1日平均有収汚水量	m ³	504,500	510,705	△ 1.21
年間下水処理量	m ³	313,709,550	314,414,940	△ 0.22
使用電力量	kwh	91,817,254	95,143,803	△ 3.50
整備管渠延長	m	5,450,546	5,445,934	0.08
下水道使用給水装置数	件	545,302	542,896	0.44
下水道使用料	千円	22,876,609	23,579,458	△ 2.98
総収益	千円	43,972,323	44,910,527	△ 2.09
総費用	千円	39,948,507	41,475,587	△ 3.68

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

2 経理の状況

当期における経理の状況は、次のとおりです。

(1) 損益計算書

(平成25年10月1日から平成26年3月31日まで)

損 失 の 部	金 額	利 益 の 部	金 額
	千円		千円
公共下水道事業用	32,955,308	公共下水道事業収益	22,070,269
事業費用	28,489,999	事業収益	21,942,230
下水道維持費	1,472,324	下水道使用料	11,739,406
下水処理費	5,660,777	他会計負担金	9,931,090
業務費	649,433	その他事業収益	271,734
水洗便所普及 対策費	88,225		
総係費	910,891	事業外収益	128,039
減価償却費	19,477,097	受取利息	11,794
資産減耗費	231,252	他会計負担金	102,245
事業外費用	4,465,309	国庫補助金	525
支払利息及び 企業債取扱諸費	3,568,532	雑収益	13,475
繰延勘定償却	4,679		
雑支出	17,247		
消費税及び地方 消費税調整費	480,836		
消費税及び地方 消費税納税額	394,015	当期純損失	10,885,039
合 計	32,955,308	合 計	32,955,308

備考 消費税及び地方消費税相当額を含みます。

(2) 貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

資 産 の 部	金 額	負債及び資本の部	金 額
	千円		千円
固 定 資 産	868,492,236	固 定 負 債	45,685,684
有形固定資産	862,407,379	企業債償還金	21,363,064
無形固定資産	6,047,042	企 業 債	23,328,650
投 資	37,815	他会計借入金	545
		引 当 金	993,425
流 動 資 産	28,953,174	流 動 負 債	7,843,183
現金預金	18,217,778	未 払 金	7,151,906
未 収 金	3,184,612	前 受 金	363,542
貯 蔵 品	13,061	預 り 金	117,735
保管有価証券	210,000	預り有価証券	210,000
短期貸付金	6,000,000		
前 払 金	1,327,723	資 本 金	484,824,335
繰 延 勘 定	11,763	自 己 資 本 金	177,762,975
企業債発行差金	11,763	借 入 資 本 金	307,061,360
		剰 余 金	359,103,971
		資 本 剰 余 金	355,080,155
		利 益 剰 余 金	4,023,816
合 計	897,457,173	合 計	897,457,173

備考 1 有形固定資産の減価償却累計額は、4,345億9,846万円です。

備考 2 消費税及び地方消費税相当額を含みません。

3 その他財政事情を明らかにするために必要な事項

(1) 企業債の状況

当期における企業債の状況は、次のとおりです。

(平成26年3月31日現在)

区 分	期首未償還額	当期借入額	当期償還額	期末未償還額
	千円	千円	千円	千円
建設企業債	329,710,775	15,430,000	18,637,689	326,503,086
資 本 費 平 準 化 債	25,262,109	0	12,120	25,249,989
合 計	354,972,884	15,430,000	18,649,809	351,753,075

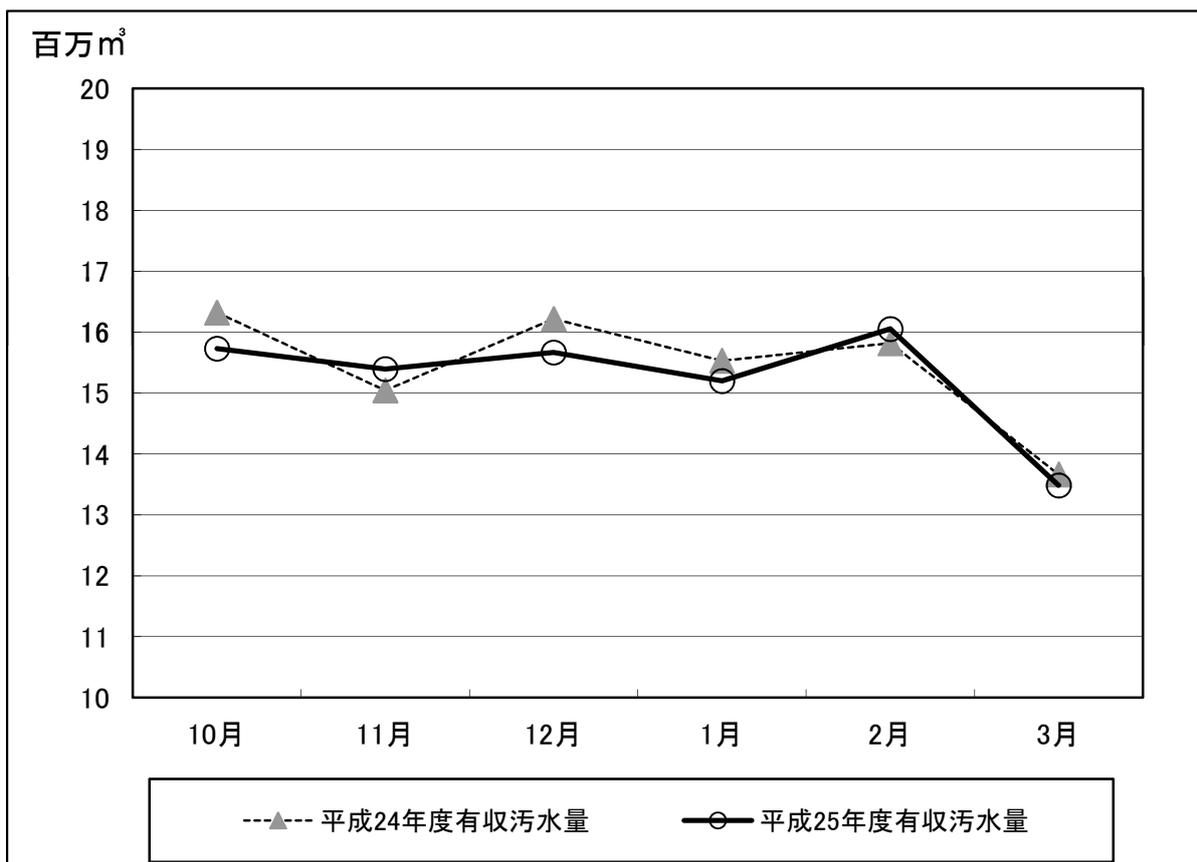
(2) 一時借入金の状況

当期末現在の一時借入金は、ありません。

(3) 有収汚水量

当期における有収汚水量は、次のとおりです。

月別 / 項目	有収汚水量
平成	m ³
25年 10月	15,730,744
〃 11月	15,396,290
〃 12月	15,667,943
26年 1月	15,198,803
〃 2月	16,052,830
〃 3月	13,484,790
合計	91,531,400
1日平均	502,920
前年同期1日平均	508,844



(行財政局総務部総務課)